

開基100年の  
シンボルマークと標語です

風雪と共に百年 伸びゆく留萌



このシンボルマークの意味は、港湾、水産農林業、商工業を3つの矢に表わし、未来に向かって前進する姿を表現し、矢は濃紺、受ける空白部分は明るいオレンジです

# ふるもい

'77 9月

第234号

## 人の動き

(前月比)

男 18,468(減) 58  
女 19,215(減) 42  
計 37,683(減)100  
世帯12,687(減) 39  
(7月末現在)



## 明日に 向かって

ことしの成人者から⑧

いづみ  
壬生宏昭さん

緑の穂が重くたれ始めた畦下地区。その田の中で元気に働らく若者は壬生宏昭さん。

若い農業後継者である。

宏昭さんは、留萌職業訓練校の自動車整備科を卒業してから本格的に農業の道に入つた。「若い人は農業が嫌いだと思いますが、今ではほとんど機械化され、昔のように肉体的にきつい仕事はなくなりましたよ。もつともっと農業に理解をもつてほしいですね。」  
例年より日でも多く、豊作が期待される中で、毎日除草作業に忙しい壬生さんです。